

島根県益田市東仙道地区

地域づくりのテーマ: 助け合えるまちづくり



①地区の概要

【地区の現況】(令和6年1月末現在)

■人口 671人 ■世帯数 352戸 ■高齢化率 53.1%

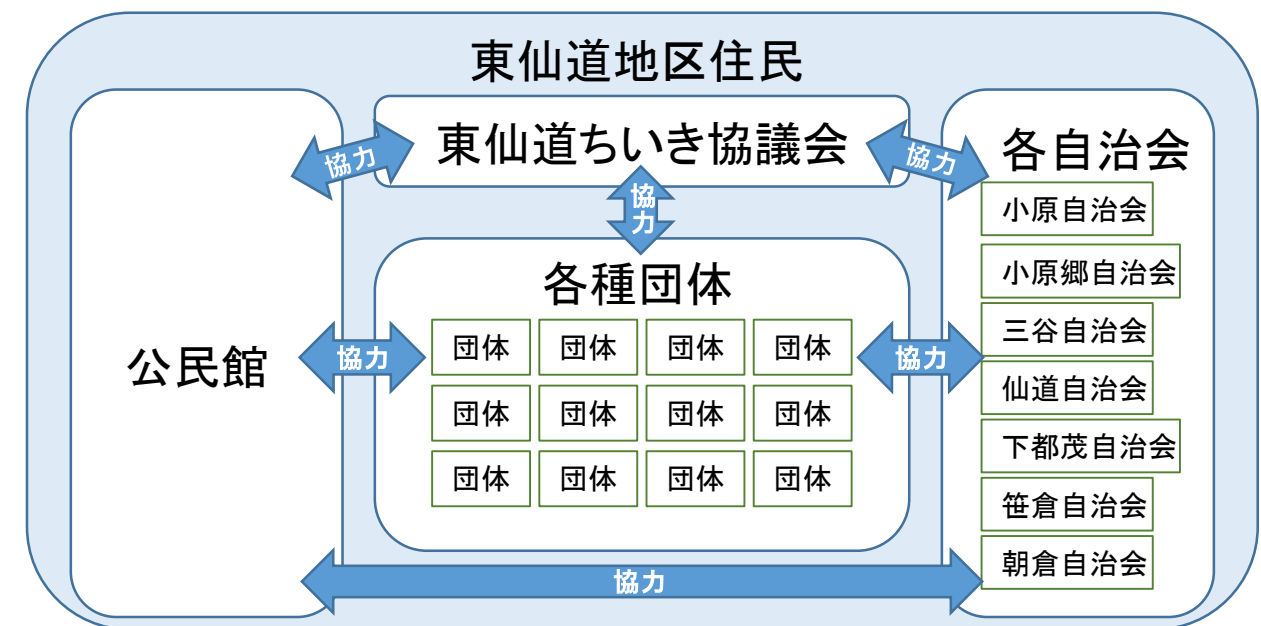
【地区の魅力】

多くの自然と歴史があり、その中でも四ツ山は東仙道を語る上で欠かせない存在です。また、「ひだまりパークみと」にはグラウンド・ゴルフ場、さくらドーム、サッカー場があり、市内外から多くの利用者が訪れています。特産品は柚子やいちご、米、ベビーリーフなどの農産物で、いちごについては、いちご狩りが観光交流につながっています。

【地区の課題】

少しですが新しい家が建ち、子育て世代の家族が定住しましたが、一方で市営住宅等に住む子育て世代の所得が上がるとともに家賃も上がり、地区外への転出を余儀なくされているという現状もあるので、変わらず保育所や小学校の児童減少が課題となっています。また、高齢者の独り暮らしや空き家が目立ってきたほか、担い手不足により除草作業等の生活環境維持が困難になりつつあります。

【団体の組織図】



②実施団体の概要

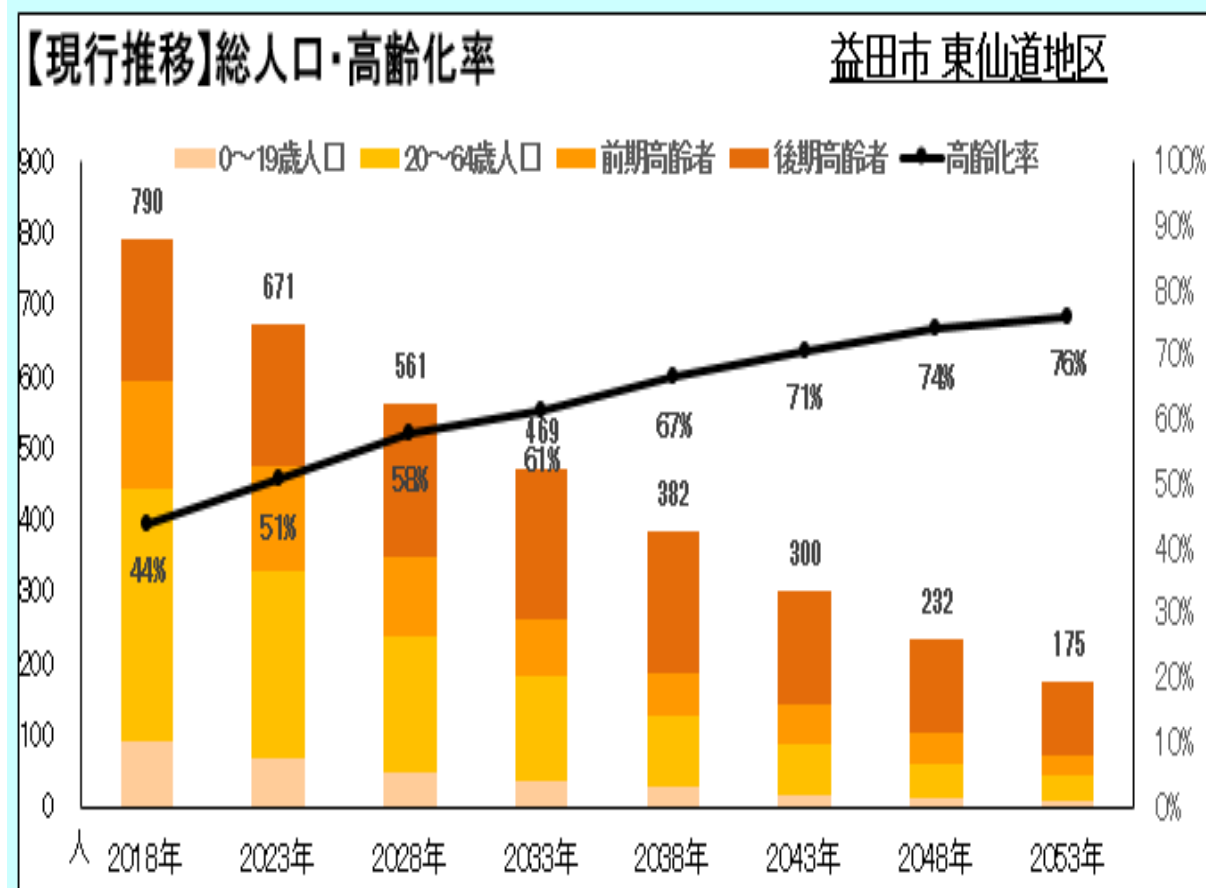
【団体の名称】

東仙道ちいき協議会

【構成団体、構成員】

仙道自治会 小原郷自治会 小原自治会 三谷自治会
 下都茂自治会 朝倉自治会 笹倉自治会
 東仙道老人会連合会 東仙道青年団 東仙道婦人会
 東仙道小学校PTA 他22団体、14企業

③地区の人口シミュレーション



資料: 島根県中山間地域研究センター「人口推計シート」

④地域の魅力化に向けた取組

■東仙道お助け隊

平成28年度に発足し、活動を続けています。

令和5年度は、草刈りと木の伐採等合わせて33件の依頼があり、のべ60名の隊員が作業にあたりました。

■ふるさとカレンダー事業

8年目となる今年度は「あなたの知らない東仙道」をテーマに、広く知られていない場所や東仙道にまつわる記念碑などを中心に作成しました。

■東仙道寺子屋事業

コロナ禍で休止していた、放課後に小学校の空き教室を利用し地域の方に見守っていただきながら宿題を済ませて帰るという寺子屋事業を4年ぶりに再会しました。

■東仙道花園ライトアップ事業

令和2年度に「まちづくり活動特別補助金」を活用し実施した、彼岸花や、もみじ、桜など、1年を通して東仙道に咲く花や自然等をライトアップする事業を今年度も引き続き実施しましたが、彼岸花は育成状況が悪かったため中止しました。

【団体長メッセージ】

少子高齢化が進む中で地域が学校、保育所と、どのように関わってどのように地域全体で子どもたちを見守り、住んでいて良かったと思える地域づくりを皆で考えると共に、減便になる公共交通について地域の方向性を決定し、交通対策に取り組んでいかなければならないと感じております。

東仙道ちいき協議会会長 草野和馬



島根県益田市東仙道地区

⑤こんなことが話し合われています



総会の他、ちいき協議会委員会、各イベントの実行委員会を都度行いました。四ツ山歴史ウォーキングや文化祭の開催についてはほぼコロナ禍前同様の開催に向けて前向きな話し合いができました。その他「議会報告会」「市長と語る会」ではちいき協議会委員も参加し、地域住民の参加者と共に意見を交わしました。

⑥こんな地域づくりを行なっています

■互助部会・・・東仙道お助け隊

高齢などの理由によって、草刈りが困難になった方の代わりに草刈りを請け負うのが基本ですが、木の伐採や倉庫の片付けなど多岐にわたっての要望があり、出来る範囲で作業にあたりました。

また、(株)キヌヤさんの協力で行っている「お買い物バスツアー」も好評です。新規利用者が増える中、今後も引き続きニーズの把握に努めたいです。



■地域活性化部会・・・ふるさとカレンダープロジェクト、四ツ山歴史ウォーキング、運動会、文化祭

「ふるさとカレンダー」は地区の魅力を再発見してもらおうと毎年テーマを変えて続けています。今年度は「あなたの知らない東仙道」をテーマに、広く知られていない場所や東仙道にまつわる記念碑などを中心に作成しました。

多世代で話をするきっかけになればと思います。

「四ツ山歴史ウォーキング」は開催方法を協議し、ほぼコロナ禍前と同様に開催することができました。

「運動会」も地区民参加としては4年ぶり、種目を減らして午前中のみで開催となりましたがたくさんの方に参加していただき開催することができました。

「文化祭」は昨年4年ぶりに開催することができました。今年度も開催方法を協議した結果、昨年同様開催する予定です。

■福祉健康部会・・・東仙道寺子屋、グラウンド・ゴルフ大会

放課後に小学校の空き教室を利用し、地域の方に見守っていただきながら宿題を済ませて帰るといふ寺子屋事業を4年ぶりに再開しました。今後は、開催方法や事業展開について協議していきたいです。

「グラウンド・ゴルフ大会」は通常通り開催することができました。

■東仙道ちいき協議会・・・神宝山八幡宮のPR、四ツ山展望整備

益田市が日本遺産に登録され、東仙道の神宝山八幡宮が構成文化財のひとつに選ばれたことをうけ、昨年からの引き続きのぼり旗を国道から八幡宮への入り口、八幡宮の敷地内と鳥居に作成設置しました。

また、年末年始は鳥居をライトアップした他、「四ツ山歴史ウォーキング」では歴史パネルを展示しました。

令和元年度のまちづくり活動特別補助金を活用した「四ツ山景観保存事業」で木や竹を伐採した箇所を引き続き伐採し、良い景観を保っています。



■東仙道ちいき協議会・・・東仙道花園ライトアップ事業

令和2年度に「まちづくり活動特別補助金」を使ってスタートした、東仙道の自然を中心に四季を通じてライトアップし、地区の景観を良くするほか写真映えスポットとして地区内外へ魅力を発信し、交流人口増加を目指す東仙道花園ライトアップ事業を引き続き行っています。

今年度、10月～11月はもみじ、12月～2月まで神宝山八幡宮の鳥居をライトアップしました。3月にはひだまりパークみと、三番道路、二か所の桜をライトアップする予定です。

お問い合わせ先

〒698-0212

島根県益田市美都町仙道253-1

東仙道ちいき協議会【事務局】東仙道公民館内

TEL:0856-52-2540

FAX:0856-52-2193

東仙道ちいき協議会Facebook

<https://www.facebook.com/higasisendo/>

映え！東仙道Instagram

www.instagram.com/higashisendo/



Facebook



Instagram

HIGASHISENDO